

野に咲く 田に咲く 杜に咲く



～芳賀町の植物的自然と郷土の植物研究家・関本平八～

2025年

7月12日(土)―9月7日(日)

観覧時間：9:30～17:00 (土日祝日は9:00～17:00)

休館日：月曜日(月曜が祝日の場合は開館し翌日休館)
7月31日(木)・8月29日(金)

観覧料：無料

場所：芳賀町総合情報館 展示室2

主催：栃木県立博物館・芳賀町教育委員会・芳賀町総合情報館

後援：下野新聞社・読売新聞宇都宮支局

とちぎテレビ・エフエム栃木・もおか新聞plus

野に咲く 田に咲く 杜に咲く

～芳賀町の植物的自然と郷土の植物研究家・関本平八～

今年も芳賀町総合情報館では、栃木県立博物館市町連携事業として行われる移動博物館を開催します。移動博物館とは、栃木県立博物館の所蔵品による展示を県内市町の会場で開催する企画です。中でも当館には収蔵されていない自然系資料の展示は、来館される皆さまにより多くの学びを提供できる貴重な機会となると考えています。

今回は、植物分野の展示を行います。芳賀町の主な植生、特徴的な植物、そして芳賀町出身の植物研究家・関本平八についても紹介することによって、植物についてより身近に感じていただければ幸いです。

関本平八は、明治22年(1889)芳賀郡水橋村東高橋(現在の芳賀町)で生まれ、後に栃木県で初めて本格的なシダ植物と種子植物のリスト(維管束植物リスト)『栃木県植物総覧』を作成した人物です。小学校から大学までの様々な校種の教壇に立ち、さらに広く一般の人々を対象とした植物観察会を開き、直接自然から学ぶことの大切さを教えてきました。その功績が評価され、昭和24年(1949)には栃木県教育委員会より初の文化功労章を授与されています。また、日本の植物分類学の基礎を築いた牧野富太郎(1862～1957)とも親交が深く、牧野からの書簡や書も数多く残されています。



栃木師範学校教授の頃の関本平八(1944年)
関本平八著『続栃木県植物総覧』学海社1951年発行より



宇都宮植物同好会発会式の際に行われた観察会時の集合写真
(前列中央の白帽子の人物が関本、1951年、宇都宮市大谷) 栃木県立博物館蔵

【関連講座】

「芳賀町生まれの植物研究家・
関本平八が残したもの」

講 師：星 直斗氏(栃木県立博物館学芸員)

日 時：8月2日(土) 10:00～11:30

場 所：芳賀町総合情報館 多目的室

対 象：小学校中学年以上(大人も可)

定 員：20名(要申込)

※お申し込みは電話(028-677-2525)
または窓口までお願いします。

背景上から 1935年関本が採集したヒメザゼンソウの標本、1933年関本が採集したクリヤマハハコの標本 全て栃木県立博物館蔵

【交通案内】

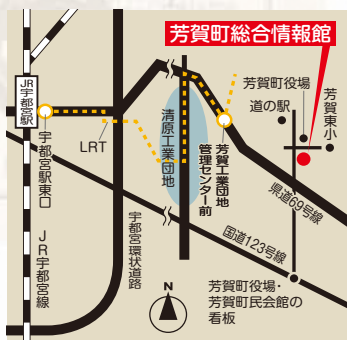
○LRT

・JR宇都宮駅東口から芳賀工業団地管理センター前下車、JRバスに乗り換え、芳賀町役場前下車すぐ

○自動車

・北関東自動車道真岡ICから約30分
・JR宇都宮駅東口から約30分

【お願い】お車で越しの際は、芳賀町役場駐車場または、役場西側の総合情報館駐車場(倉持整形外科前)をご利用ください。



芳賀町総合情報館

〒321-3307 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井南1-1-1

TEL 028-677-2525 FAX 028-677-2886

URL <https://www.town.tochigi-haga.lg.jp>



知恵の環 館
芳賀町総合情報館